

人と人がつながり 幸せが循環するまち

ASAGO

2024
NO. 229

4

広報朝来



P2-P7

P8

P9-P11

令和6年度当初予算

デマンド型乗合交通利用案内

組織再編・市職員の人事異動

令和6年度当初予算

令和6年度の予算案が、3月28日の第17回朝来市議会定例会で可決されました。今年度の一般会計予算は217億5,000万円。特別会計・企業会計をあわせた予算総額では、325億8,457万円です。

市は、この予算をもとに、「第3次朝来市総合計画」で掲げる朝来市の将来像「人と人がつながり幸せが循環するまち」の実現を目指し、各種施策に取り組んでいきます。今月の広報では、令和6年度の施政方針と、予算の主な内容についてお知らせします。



令和6年度施政方針

令和6年度は、過去3カ年にわたり実践してきた重点施策のさらなる深化と加速化を図り、より広くより深く市民生活に浸透させるとともに、先送りできない諸課題に対し本市の将来を掛け剛毅果断に挑戦する「幸せと暮らしを守るため未来に挑戦する予算」として、次の5つの観点に立脚した重点戦略と予算を編成し市政を運営してまいります。

一つ目は、子育てを支えるまちづくりとして、「妊娠から子育てまで」を「結婚から子育てまで」に幅を広げ、行政と地域や事業所が一体となり、若い世代を応援します。朝来市で結婚し子育てをする時は「二人じゃないから」と安心して子育てができるマインドを高めてまいります。

二つ目は、教育の環境を支えるまちづくりとして、子どもたちが安心して学べる教育・学習環境の充実を図るとともに、生きる力の育成を目指し「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育む取り組みを推進します。

三つ目は、自分らしく活躍できる社会の実現に向けて、一人一

人が生きがいと役割を持ち「いくつになっても住みなれた地域で豊かに暮らしたい」という市民の皆さまの思いを実現させるため、高齢者や障害のある人に寄り添った支援を推進します。

四つ目の、まちの稼ぐ力を強化では、市内経済の牽引役である市内事業者の稼ぐ力を強化し、市内経済の持続的発展を図るため、設備投資や雇用の確保、消費喚起を促すとともに、観光事業の推進により外貨獲得に努めます。また、農業者の担い手確保を図り、儲ける農業の実現に向けた取り組みを推進します。

五つ目の、まちの未来に向けた対策では、今から数十年後の朝来市を見据え、先送りできない将来への課題に対する施策を具現化し対策を講じてまいります。また、高校生議会の提言を取り入れ若い世代の柔軟な意見を市政に反映させます。

この、5つの重点施策を実施することにより市民の皆さまが朝来市に住んでよかったと実感できる「人と人がつながり幸せが循環するまち」の実現を目指します。

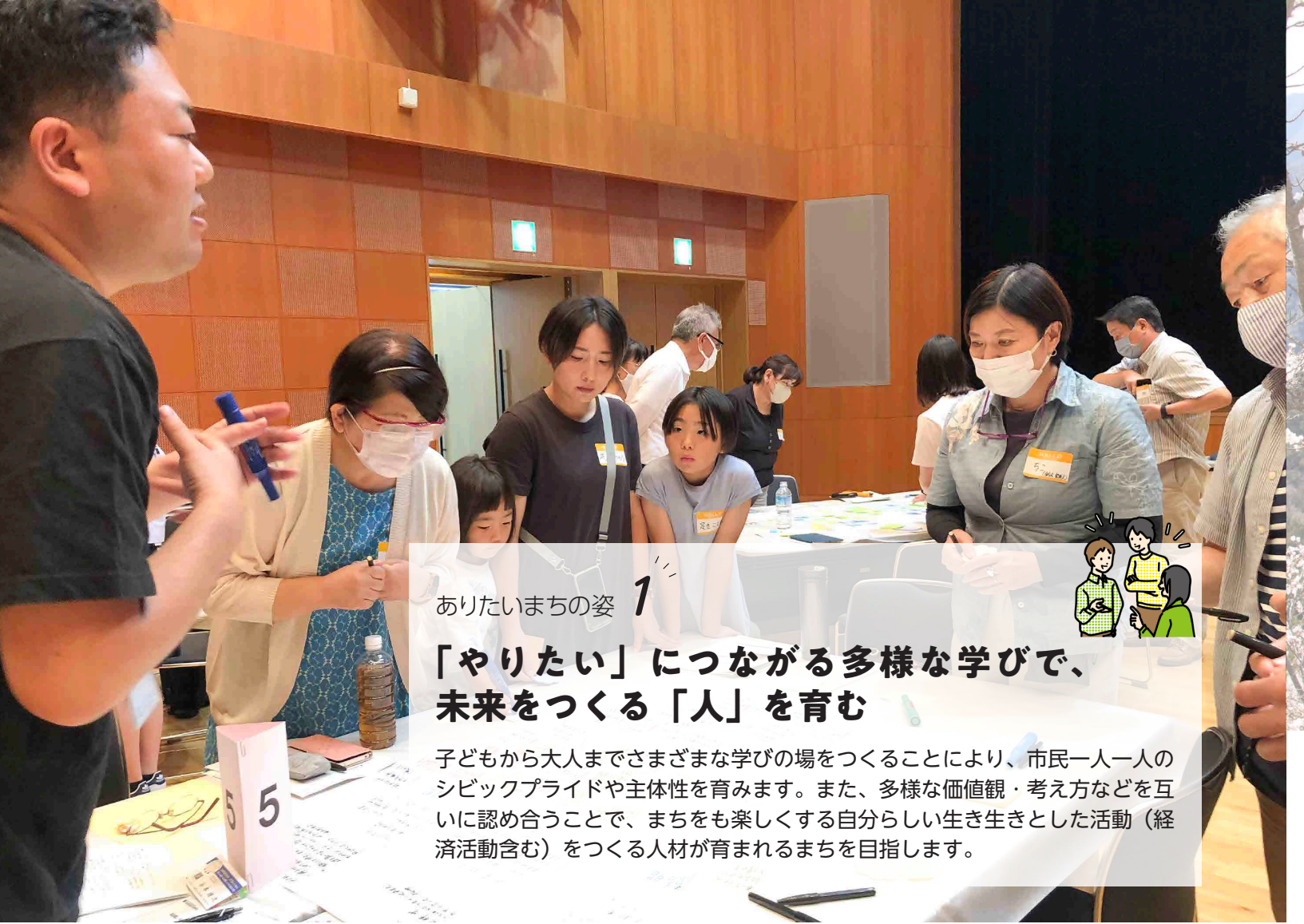
予算概要

令和6年度の一般会計予算は217億5千万円で、前年度当初予算額195億円と比較して、22億5千万円、11.5%の大幅増となっています。

一般会計予算のうち、市税は、市民税において、定額減税による減収や、景気はゆるやかに回復しているものの原材料やエネルギー価格、人件費の高騰による減収などを見込んだ結果、市税全体では、前年度より2億3010万円少ない39億4005万1千円となっています。

地方交付税は、地方財政計画では1.7%の増とされていますが、普通交付税は、市税などの減収を考慮して、前年度と比較して5千万円増の64億4千万円、特別交付税は、前年度と同額の10億円を見込み、地方交付税総額では74億4千万円となっています。

市債は、庁舎整備事業債および社会教育施設整備事業債の発行額の大幅な増などにより、前年度と比較して、16億1750万円増の24億7170万円を予算措置しています。



ありたいまちの姿 **1**



「やりたい」につながる多様な学びで、 未来をつくる「人」を育む

子どもから大人までさまざまな学びの場をつくることにより、市民一人一人のシビックプライドや主体性を育みます。また、多様な価値観・考え方などを互いに認め合うことで、まちをも楽しくする自分らしい生き生きとした活動（経済活動含む）をつくる人材が育まれるまちを目指します。

▼**創生推進人財育成プロジェクト事業**
711万円
高校生を含む地域の多様な人と人がつながる場・対話の場づくりを創出し、主体性やシビックプライドなどを育み、市民一人一人のさまざまなチャレンジの実現につながる人材育成の充実を図ります。

▼**部活動指導員配置促進事業**
237万円

中学校部活動は、指導する教職員の長時間労働の要因の一つとなっており、学校の働き方改革や教職員の負担軽減の観点から、部活動在り方検討委員会を設置し、部活動地域移行の実現に向けた検討を行います。

▼**不登校児童生徒支援員配置事業**
476万円

学校内に安心できる居場所（校内サポータールーム）を設置するとともに小学校に不登校児童生徒支援員（各中学校1人、市内9小学校に2人）を配置し学習や生活の支援などを行います。

▼**小学校遠距離通学支援事業**
(生野校区スクールバス) 2140万円

生野域内の路線バスの廃止に伴い、栃原方面、奥銀谷方面にそれぞれスクールバスを1台配置し、2系統の運行を行います。

▼**梁瀬・朝来中学校屋内運動場
長寿命化改良事業**
1200万円

梁瀬中学校および朝来中学校屋内運動場の改修に向けた建物調査、設計、工事を計画的に進め、生徒が安全・安心で快適な学校生活を送ることができるよう教育環境を整備します。

▼**図書館整備事業**
(あさご森の図書館整備) 2480万円

誰もが快適で利用しやすい「あさご森の図書館」とするため、バリアフリー化などの改修工事により環境整備を進めます。

▼**文化会館施設等整備事業**
(和山山ジュピターホール整備)

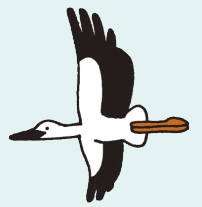
11億7910万円
築30年が経過している和山山ジュピターホールの大規模改修工事を行います。

▼**美術館企画展事業**
(開館25周年イベントほか) 993万円

25周年企画の「海洋堂フィギュア展(仮)」をはじめ、優れた芸術作品の展覧会を開催します。

▼**美術館美術活動支援事業**
390万円

豊岡演劇祭との連携によりあさご芸術の森美術館で観月イベントを実施し、市民の豊かな心の育みと魅力的で親しみの持てるまちとしての誇りや愛着を深めます。



ありたいまちの姿 2

人と自然が共生しながら 地域で循環する産業を確立する

人の暮らしや営みとともにある自然との共生を図りながら、朝来市が持つ資源・魅力と市外の活力をつなげ、時代にあわせて進化し、内発的な経済力を高め、地域で循環する産業が確立されたまちを目指します。

▼企業誘致促進事業

(産業団地実施設計) 1億2000万円
企業誘致や市内事業者が新たな設備投資を行う際の受け皿となる新産業団地の整備に必要な測量業務や一般調査業務、実施設計業務などを行います。

▼有機農業産地づくり推進事業

(オーガニックビレッジ宣言) 400万円
国が定める「みどりの食料システム戦略」の推進を図るため、「オーガニックビレッジ宣言」を行い、推進体制の確立および有機農業の拡大を図ります。栽培技術講習会の開催、市内農地の土壌分析や、消費拡大に向けた取り組みの一環として市内こども園や小学校の給食に農薬不使用(コウノトリ米)の農産物を提供します。

▼水稲生産緊急対策事業

5482万円
エネルギー・肥料価格などの高騰による負担軽減のため、主食用水稲苗の購入および育苗に要する経費の一部を補助し、生産意欲の減退や耕作放棄、離農などの増加を抑制し、生産意欲の維持を図ります。

▼森林経営管理事業

1億400万円
朝来市森林ビジョンの基本理念として「あさご森」を実現するため、昨年度実施した事業の継続に加え、森林環境教育事業、竹粉碎機貸出事業、林業技術者確保対策事業を新たな事業として展開します。

【その他】

▼歴史観光施設運営管理事業 1754万円
▼環境保全推進事業(第4次環境基本計画策定) 916万円
▼竹田城跡保存活用事業(XR事業) 33万円

▼地域協働推進事業

(地域コミュニティの在り方検討ほか) 560万円
地域コミュニティの在り方などについての懇話会を設置し、小規模集落や地域自治協議会のヒアリング結果をもとに、市民とともに今後の方針を検討します。

▼定住促進事業

(大規模婚活イベント、結婚新生活支援ほか) 6713万円
結婚新生活支援補助金の新設や未婚男女の出会いの場づくりなど、移住定住につながる結婚を支援します。住宅取得等応援事業補助金の拡充、賃貸住宅家賃負担軽減支援、空き家の利活用への支援などを行い、若者世代を中心とした移住定住を促進します。

▼多文化共生・国際交流事業

1194万円
国際理解を通じて異文化理解を深めるとともに、多言語による在住外国人などへの生活支援の充実を図ります。

▼雇用推進事業

(合同企業説明会、人材確保支援補助) 286万円
市独自の合同企業説明会の開催や市内企業の採用活動のオンライン化の事業経費の一部を補助し、人材確保と求職者の市内就職を促進します。

▼電子地域通貨等発行支援事業

8500万円
「プレミアム付商品券」およびスマホ決済「あさごPay」により、地域内の消費喚起や事業者のコスト削減、消費者の利便性向上など、キャッシュレス決済の一層の浸透を目指します。



ありたいまちの姿 3

多様なつながり・交流を育み、 地域力をより高める

人と人のつながり・交流を育むことでさまざまな活動につなげ、多様な人が参画する地域コミュニティの充実を図るとともに、移住定住の推進や関係人口の創出などの新たな力により、地域力がさらに高まっているまちを目指します。



ありたいまちの姿 4

誰もが居場所や役割を持ち、 健幸で心豊かな暮らしを実感できる



世代などを超えて、市民一人一人が地域とつながり、誰もが地域の中で居場所や役割を持つことで、地域の人々に囲まれ安心した子育てや暮らしが実現できるとともに、市民一人一人が生きがいを感じながら健幸で心豊かな暮らしを実現できるまちを目指します。

▼重層的支援体制整備事業
(移行準備事業) 700万円
複雑化・複合化した福祉課題に対し、相談支援や参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施するため、庁内外関係者や関係機関との連携体制構築の取り組み、多機関協働の取り組みなど、重層的支援体制整備事業実施に向けて、移行準備事業を実施します。

▼妊娠・出産包括支援事業
(オンライン相談) 201万円
一人一人のニーズに応じた伴走型相談支援や産前・産後サポート事業、産後ケア事業に加え、新たに「産婦人科・小児科オンライン相談」を本格導入し、妊産婦や子育て世帯に寄り添う支援を強化します。

▼外出支援サービス事業 1343万円
公共交通機関の利用が困難な人を対象に、自宅と医療機関、リハビリ等機能訓練施設の往復に介護タクシーを利用した場合の運賃の一部を助成します。利用できる区域は、従来からの朝来市、養父市、豊岡市、神崎郡に、令和6年7月からは、丹波市および福知山市を加え、制度の拡充を図ります。

▼乳幼児等・こども医療費助成事業
(所得制限撤廃) 1億1937万円
0歳から高校生までの子どもの通院・入院医療費自己負担額を無償化するほか、対象者の所得制限を撤廃し、併せて他の公費負担医療との併用を可能とすることで子育て世帯の医療費負担を軽減します。

▼在宅保育支援事業 1800万円
未就学児が保育園・こども園などに入園する要件を満たさず、家庭内で保育する場合に、支援金を支給する制度を新たに開始します。

▼予防接種事業
(帯状疱疹、新型コロナウイルス接種助成) 4159万円
带状疱疹の発症率が高くなる50歳以上の人を対象に予防接種にかかる費用の一部を助成します。また、高齢者などを対象として、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種費用を部助成します。

▼妊産婦健康診査費助成事業 1677万円

支援が必要な産婦を早期に把握し、適切な支援を提供するため、令和6年度から、国の示す基準に合わせ産婦健康診査2回の費用助成を行います。

▼こども園運営改善支援事業 4億1740万円

キャリアアップ研修を実施し、専門性の強化および私立園の保育士の処遇改善を図るとともに、幼小接続研修や介助員・学びのサポーター研修など独自研修を実施して、公立・私立ともに教育・保育の質の向上を目指します。また、市内の公立こども園の3歳から5歳児クラスの給食費のうち、副食費相当額を無償化するとともに、私立保育所・こども園の3歳から5歳児クラスの給食費を、公立こども園の副食費相当額を上限に引き続き補助することにより、保護者の経済的負担軽減を図ります。

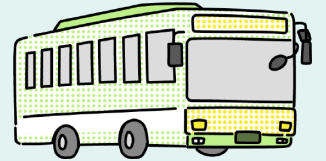
▼乳児等健康診査費助成事業 172万円

現行の新生児聴覚検査費の助成制度に加え、令和6年度から新たに1か月児等健康診査に対する費用助成を実施します。

【その他】

- ▼こども園施設整備事業 8490万円
- ▼地域介護予防活動支援事業 41万円
- ▼医師確保対策就業支度金 900万円
- ▼子育て世帯の市営住宅入居要件緩和等





ありたいまちの姿 5

市民の暮らしを支える 安全・安心な都市基盤を持続する

市民の暮らしを支える都市基盤の持続可能な維持管理・運営を図ります。また、地域防災力の強化や公共交通の確保などにより、誰もが地域の中で安全・安心に暮らせるまちを目指します。

▼防災推進事業(マイ避難カード作成)
50万円
災害から命を守るために、事前に避難情報の確認方法、避難するタイミング、避難場所などをまとめ、災害時に迅速かつ適切な対応を取ることができるようになることを目的にマイ避難カードの作成、普及促進の取組を行います。

▼犯罪対策支援事業

(自動録音機能付電話機購入補助)
600万円

高齢者などを対象に、着信前自動警告および自動録音機能を有する自動録音電話機の購入に要する費用の補助を行い、設置を促進することにより、特殊詐欺被害の未然防止を図ります。

▼新・省エネルギー推進事業

(自動車用EV急速充電器スタンド)
500万円

道の駅「但馬のまほろば」の下り車線に設置しているEV急速充電器を更新し、上り車線からも利用できる位置に整備します。

▼デマンド型乗合交通運行事業

7625万円

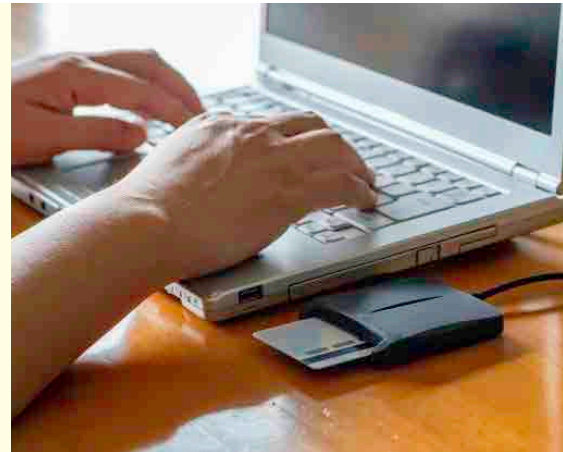
バス路線の再編とあわせてデマンド型乗合交通を段階的に導入し、利便性が高く、かつ持続可能な公共交通体系の構築を図ります。

▼都市計画総務一般管理事業
(JR和田山駅南北自由通路、朝来医療センター周辺企業意向調査)
1700万円
JR和田山駅南北自由通路の整備に向けた検討や駅前ロータリーの改善方策の検討を行います。また、朝来医療センター周辺における土地利用の在り方を調査・研究します。

ありたいまちの姿 6

まちの動きや情報を戦略的につなぎ、 効率的で健全な行財政運営を実現する

市民との対話を大切にするとともに、まちの動きや情報を市民と共有することで、市民自治のまちづくりをさらに推進します。また、持続可能で自律した自治体運営を推進するため、効率的で健全な行財政運営を図るとともに、市民とともにある、市民に信頼される職員・市役所を目指します。



▼庁舎整備事業(生野庁舎等)
3億8400万円
まちの交流拠点として機能性と利便性を向上させるため、周辺施設の統合や集約化を図りながら生野庁舎の整備を行います。

▼自治体DX推進事業

499万円

デジタル技術を活用した「書かない窓口システム」の導入検討および官民協働による諸課題の解決や経済の活性化を図るためのオープンデータを推進します。

▼行政マネジメント推進事業

(総合計画と創生総合戦略の一体的推進)
360万円

総合計画と創生総合戦略を統合させた令和8年度を始期とする第3次総合計画基本計画を策定します。

▼会計一般管理事業

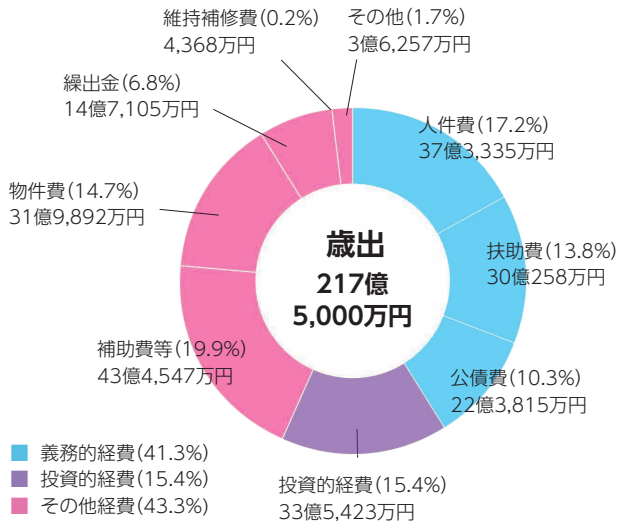
(WEB支払明細システム導入)
77万円

WEB明細システムの導入により業務の効率化と行政コストの抑制を図ります。

▼他市連携

日本遺産や創生事業で関係する市町との連携を深めるとともに、鉱山という共通する地域資源を活用するための佐渡市との連携を行います。

令和6年度予算の概要



▶歳出

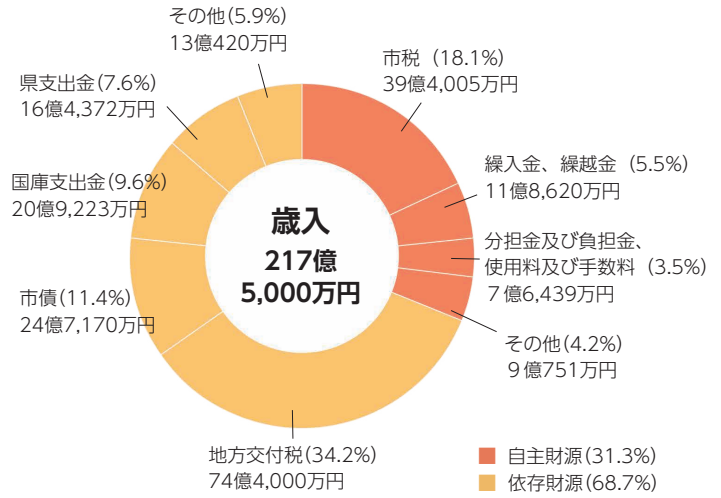
補助費等は公立豊岡病院救命救急センター拡張等整備事業、水稻生産緊急対策事業、電子地域通貨等発行支援事業の増などにより前年度比 2.0%の増、公債費は繰上償還の実施の影響のほか合併特例事業債の一部の償還が終了したことなどにより前年度比 8.7%の減となりました。

▶会計別内訳

会計種別	金額
一般会計	217億 5,000万円
特別会計など	108億 3,457万円
国民健康保険	31億 9,000万円
宅地開発事業	1,100万円
休日診療所	1,630万円
介護保険	38億 4,200万円
後期高齢者医療	5億 6,000万円
財産区	1,160万円
(企) 水道事業	12億 2,327万円
(企) 工業用水道事業	1,864万円
(企) 下水道事業	19億 6,176万円
合計	325億 8,457万円

用語の説明

扶助費…生活保護や児童手当、医療費助成など
公債費…市が借り入れたお金の返済金
補助費等…助成金や一部事務組合負担金など
物件費…施設の維持管理など
繰出金…国民健康保険や介護保険など、一般会計から特別会計へ支出されるお金



▶歳入

市税は個人住民税定額減税による減収を見込んだ結果、前年度比 5.5%の減、地方交付税は市税などの減収の考慮した結果、前年度比 0.7%の増、市債は庁舎整備事業債や社会教育施設整備事業債の発行などにより前年度比 217.1%の増をそれぞれ見込んでいます。

▶基金の状況

財政調整基金	36億 7,687万円
減債基金	958万円
その他特定目的基金	58億 3,189万円
合計	95億 1,834万円
市民1人当たり	337,889円

▶市債現在高

令和5年度末残高見込額	141億 7,855万円
令和6年度市債発行予定額	24億 7,170万円
令和6年度元金償還見込額	21億 8,273万円
令和6年度末残高見込額	144億 6,752万円
市民1人当たり	513,579円

市民一人当たり支出 772,098円

※一般会計



福祉の充実	207,358円	道路・都市計画	64,895円
行政の運営	132,850円	農林業の振興	45,128円
教育文化スポーツ	100,218円	商工観光の振興	29,454円
医療・ごみ処理	81,896円	消防	29,387円
借金返済	79,451円	その他	1,461円

※市民一人当たりは、1月末現在の人口 28,170人で算出しています。

「アコバス」に代わる「新しい公共交通」のカタチ デマンド型乗合交通利用案内

新型コロナウイルスの感染拡大や人口減少、高齢化の進展など、社会環境を取り巻く状況が大きく変化し、それに伴って市民の皆さんの生活・行動様式も大きく変化しています。また、公共交通の担い手である運転手を取り巻く労働環境も大きく変化しており、今後、ますます運転手不足が深刻化していくことが予測されています。

そのような中、市では、公共交通に関する市民アンケート調査などの結果から、市民の皆さんの公共交通に対する満足度の低さや改善を求める声が多いことを受け、令和4年度から、新たな公共交通体系の構築に向けて公共交通会議やまちづくりフォーラムなどを通じて、さまざまなお意見をいただきながら、新たな公共交通体系のあり方について検討を進めてきました。そして、「アコバス」に変わる新たな公共交通手段となる「デマンド型乗合交通」を、市内全域に段階的に導入していくことになりました。

今月号では、この新たな公共交通手段である「デマンド型乗合交通」の予約や利用方法について、ご説明します。

デマンド型乗合交通って？

アコバスに代わる公共交通手段で、従来のバスのように時刻表や運行ルートがなく予約状況に応じてAIがルートを作りながら運行します。また、その時々に応じたルートで誰かを乗せたり降ろしたり「乗り合い」をしながら目的地へ向かいます。

いつから、どこで導入される？

4月から「生野エリア」で運行を開始します。順次、市内全域で運行を開始する予定です。※各エリアの運行開始時期は左記のとおりです。

▶運行エリアと運行開始時期

生野エリア	令和6年4月1日から	試験運行開始
	令和6年10月1日から	本格運行開始
朝来エリア	令和6年10月1日から	試験運行開始
	令和7年4月1日から	本格運行開始
和田山・山東エリア	令和7年4月1日から	試験運行開始
	令和7年10月1日から	本格運行開始

▶問い合わせ先

都市政策課 ☎ 672-6127

朝来市
デマンド型乗合交通

デマンド型乗合交通の運行内容

運行日および運賃


運行日	月～金	7時30分～17時30分	1時間毎に1便運行します
	土	8時30分～15時30分	1時間毎に1便運行します
※日・祝・年末年始(12/29～1/3)は運休とします			
運賃	中学生以上65歳未満の人		400円
	65歳以上の人・小学生・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人・生活保護を受けておられる人		200円
	小学生未満の人		無料

※「あこか」をお持ちの人は乗務員に掲示してください。

※現金または回数券で運賃をお支払いください。

※交通系ICカードやクレジットカードは使えません。

乗車予約の方法

電話で予約 (予約センター)	☎ 079-666-8170	
	期間	月～土(日・祝・年末年始を除く) 7時30分～15時30分(土曜日は13時30分まで)
ウェブ から予約	内容	以下の内容をオペレーターにお伝えできるようあらかじめ準備をお願いします。 ①利用登録の有無 ②氏名 ③電話番号 ④乗降場所 ⑤鉄道・路線バスへの乗り継ぎの有無 ⑥希望到着時間 ⑦往復利用の場合は帰りの時間
	市ホームページに掲載のバナーをクリックして予約サイトへ移動。もしくは右記二次元コードから予約をお願いします。 ※ご利用には初期登録が必要です。	

自宅登録の方法

自宅登録ができるのは小学生以上の市民に限りです。自宅登録申請書に必要事項を記入の上、お近くの支所、もしくは市役所本庁舎に提出してください。

乗降場所

自宅または市があらかじめ登録した場所が乗降場所になります。生野エリアの乗降場所は、お配りしたご利用案内(※生野エリアのみ配布)または市ホームページでご確認ください。市があらかじめ登録した乗降場所には乗降場所標示があります。

注意事項

- ①天候や交通事情などにより、発着時間が前後する可能性があります。また、市が安全運行に支障があると判断した場合は、運行を中止する場合があります。
- ②エリアをまたぐ運行は行いません。
- ③乗車予定場所に不在の場合は、待たずに次の予定地へ向かいます。
- ④車いすに対応した車両ではありません。
- ⑤車内での飲食・喫煙はできません。
- ⑥危険物の持ち込みやペットの同乗はできません。

組織の再編を実施

市は、さらなる市民の利便性の向上や行政事務の効率化をめざし、部、課の新設や名称変更などの組織再編を行いました。

1 部の再編

▼こどもみらい部の新設

ライフステージ（結婚・妊娠・出産・子育て）ごとに希望が持てる社会、全ての子どもが安全・安心な環境および全ての子どもの健やかな成長の保障の実現を目指し、子ども子育て施策をさらに推進していくため、こどもみらい部を新設します。

こども家庭センターを設置

妊産婦、子育て世帯、子どもが気軽に相談できる子育て世帯の身近な相談機関

2 課の再編

▼子育て支援課の新設

こども育成課のこども園に関する業務以外の業務と、市民課の児童手当、社会福祉課の児童扶養手当、母子父子寡婦福祉、児童福祉推進の業務と、健幸づくり推進課の親子保健係の業務を担当します。

▼こども園課の移管

こども育成課（教育委員会）が担当するこども園に関する業務を移管します。

▶問い合わせ先
総務課(職員係)
☎ 672-6115

3 福祉相談支援体制の再編

▼地域包括支援センターと

障害者基幹相談支援センターの配置

担当課のみで解決できる相談案件に迅速に対応できるよう、地域包括支援センターを高年福祉課内に、障害者基幹相談支援センターを社会福祉課内に配置します。

▼包括的相談支援体制

複合的な課題を抱えた事例の相談支援体制を社会福祉課に配置し、多機関協働事業への連携やつなぎの機能を整備します。

4 事務事業の移管

デマンドバスの運行など、公共交通施策が政策的な検討段階から事業化に進んできたことから、交通政策の業務を総合政策課から都市政策課に移管します。

再編された組織一覧

企画総務部	総務課 (選挙管理委員会事務局)	行政係
		職員係
		選挙係
	デジタル戦略課	DX推進係
健康福祉部 (福祉事務所)	社会福祉課	福祉総務係
		障害福祉係 (障害者基幹相談支援センター)
		生活福祉係
	高年福祉課	高年福祉係
		介護保険係
	地域包括支援センター	
健幸づくり推進課	保健医療政策係	
	健康増進係	
こどもみらい部	子育て支援課 (こども家庭センター)	こども子育て係
		こども健やか係
	こども園課	こども園運営係
		こども園施設係
都市整備部	都市政策課	都市政策係
		都市管理係
		交通政策係
産業振興部	経済振興課	経済振興係
		ふるさと寄附推進係

※青色の箇所が再編組織

広告

市職員の人事異動

市は、「一人と人がつながり幸せが循環するまち」の実現に向け、施政方針で示した5つの重点戦略を着実に推進するため、4月1日付けで人事異動を行いました。異動総数は184人（令和5年度は162人）。また、女性の活躍推進として、積極的な女性職員の管理職登用を進め、副課長級以上の女性管理職の割合を29パーセントとするほか、事業部門部署の大幅な人事異動を実施し、災害などの有事の際に幅広い分野において、その知識や技術を活かせる職員の育成を行います。

企画総務部

- ▼部長
- 澤田 学（まちづくり協働部長）
- ▼次長（総合政策兼秘書広報担当）
- 松本 昭浩（山東支所長）
- ▼次長兼デジタル戦略課長
- 世木 敬史（デジタル戦略課長）
- ▼秘書広報課
- ▼課長補佐
- 安保 和人（産業振興部経済振興課長補佐）

総合政策課

- ▼課長兼政策係長
- 和田 幸司（課長）
- ▼副課長兼創生企画係長
- 馬袋 真紀（課長補佐兼創生企画係長）
- ▼総務課
- ▼課長補佐兼職員係長
- 藤本 良平（課長補佐兼人事給与係長兼職員能率向上係長）

財務課

- ▼課長
- 中村 聡（特定任期付職員）
- ▼課長
- 大石 哲也（健康福祉部高年福祉課長）
- ▼課長補佐兼財政係長
- 竹村 圭一（財政係長）
- ▼デジタル戦略課
- ▼課長補佐兼DX推進係長
- 小山 修平（健康福祉部高年福祉課長補佐）

危機管理部

- ▼防災安全課
- ▼課長補佐兼防災安全係長
- 羽瀧 慎也（防災安全係長）

まちづくり協働部

- ▼部長
- 一ノ瀬 智至（生涯支所長兼まちづくり協働部生涯学習課生涯学習センター長兼生涯学習センター副館長）
- ▼市民協働課
- ▼課長兼和田山地域振興課長
- 足立 高光（産業振興部観光交流課長）
- ▼副課長兼あさご暮らし応援室長
- 坂本 紀昭（課長補佐）
- ▼生涯学習課
- ▼課長補佐兼生涯学習係長
- 岸下 寛志（産業振興部農林振興課長補佐）
- ▼課長補佐（あさご森の図書館担当）
- 和田 奈穂子（中川こども園副園長）
- ▼芸術文化課
- ▼美術館管理係長
- 小原 嘉文（教育委員会事務局文化財課文化財係長）

生涯支所

- ▼生涯支所長
- 桐山 俊行（都市整備部長）
- ▼課長兼まちづくり協働部生涯学習課生涯学習センター長兼生涯学習副館長
- 谷田 雅彦（副課長兼地域振興係長）
- ▼副課長兼市民福祉係長
- 松原 美紀（課長補佐兼市民福祉係長）
- ▼副課長兼地域振興係長
- 田上 浩二（都市整備部地籍調査課副課長）

山東支所

- ▼山東支所長
- 田路 義明（兵庫県農業共済組合派遣）
- ▼課長兼まちづくり協働部生涯学習課山東生涯学習センター長
- 小西 秀隆（教育委員会事務局こども育成課副課長）

朝来支所

- ▼課長補佐兼市民福祉係長
- 奥 ゆかり（課長補佐兼地域振興係長）
- ▼課長補佐兼地域振興係長
- 安達 一博（課長補佐）
- ▼市民生活部
- ▼部長兼会計管理者
- 岡林 克彦（部長）
- ▼副課長兼環境推進室副室長兼クリーンセンター山東事業所長
- 波多野 哲哉（課長補佐兼環境推進室長補佐）
- ▼課長補佐兼環境推進室長補佐
- 中屋 晃子（環境推進室係長）
- ▼主幹
- 森脇 ますみ（役職定年等）
- ▼クリーンセンター山東事業所主任技能員
- 竹本 篤史（役職定年等）
- ▼人権推進課
- ▼副課長兼人権啓発係長
- 青田 真司（朝来支所課長補佐）

▶問い合わせ先
総務課（職員係）
☎ 672-6115

社会福祉課

- ▼課長
- 小山 幸世（山東支所課長）
- ▼副課長
- 北島 周（健幸づくり推進課副課長（新型コロナワクチン接種推進担当））
- ▼課長補佐兼福祉総務係長
- 石田 志帆（健幸づくり推進課長補佐）
- ▼課長補佐兼障害福祉係長
- 太田 晋平（企画総務部総合政策課長補佐）
- ▼主幹
- 竹村 洋二（暫定再任用）
- ▼高年福祉課
- ▼課長
- 大石 聡子（会計課長）
- ▼副課長兼介護保険係長
- 加茂川 裕子（副課長）
- ▼地域包括支援センター副所長
- 足立 里江（ふくし相談支援課副課長）
- ▼地域包括支援センター課長補佐
- 藤原 正浩（ふくし相談支援課長補佐）
- ▼健幸づくり推進課
- ▼主幹
- 松岡 貞之（暫定再任用）

子どもみらい部（子ども家庭センター）

- ▼部長兼こども家庭センター長
- 細井 香（健康福祉部次長兼社会福祉課長）
- ▼子育て支援課
- ▼課長
- 神谷 芳彦（まちづくり協働部市民協働課長兼和田山地域振興課長）
- ▼課長補佐
- 安田 雅子（山東支所課長補佐）
- ▼こども子育て係長
- 衣川 三香子（健康福祉部社会福祉課福祉総務係長）
- ▼こども園課
- ▼課長
- 夜久 隆亮（教育委員会事務局こども育成課長）
- ▼副課長兼こども園運営係長
- 上垣 麻衣子（教育委員会事務局こども育成課長補佐）
- ▼課長補佐兼こども健やか係長
- 坂本 美里（健康福祉部健幸づくり推進課長補佐）

- ▼子ども園施設係長
- ◎福島 克史（まちづくり協働部生涯学習課生涯学習係長）
- 《生野いづも園》
- ▼園長
- ◎谷村 由記（糸井子ども園長）
- ▼副園長（事務担当）
- ◎清水 光（役職定年等）
- 《糸井いづも園》
- ▼園長
- ◎大友 純子（山口子ども園長）
- ▼副園長
- ◎平松 厚美（役職定年等）
- 《大蔵いづも園》
- ▼園長
- ◎佐藤 典子（東河子ども園長）
- 《東河いづも園》
- ▼園長
- ◎野田 幸代（山口子ども園副園長）
- 《竹田いづも園》
- ▼園長
- ◎勝部 祐子（大蔵子ども園長）
- ▼副園長（事務担当）
- ◎掃部 直樹（役職定年等）
- 《中川いづも園》
- ▼副園長
- ◎磯 ひとみ（大蔵子ども園副園長）
- 《三日月いづも園》
- ▼園長
- ◎清水 洋子（竹田子ども園長）
- ▼副園長
- ◎谷口 由美（竹田子ども園副園長）

産業振興部

- ▼次長兼農林振興課長（夜久野高原開発担当兼務）兼農業委員会事務局局長
- ◎平松 裕一郎（農林振興課長（夜久野高原開発担当兼務））
- 《農林振興課》
- ▼課長補佐兼農業振興係長
- ◎大西 真（健康福祉部社会福祉課長補佐）
- ▼課長補佐兼農村整備係長
- ◎清水 浩一（都市整備部建設課工務係長）

農業委員会事務局

- ▼次長
- ◎今井 謙一（教育委員会事務局学校給食センター所長）
- 《観光交流課》
- ▼課長
- ◎山内 睦（まちづくり協働部市民協働課副課長兼あさご暮らし応援室長）
- ▼副課長兼観光施設係長
- ◎中嶋 大介（課長補佐兼観光施設係長）
- ▼課長補佐兼観光戦略係長
- ◎梶本 陽介（観光戦略係長）
- 《経済振興課》
- ▼課長
- ◎奥 淳一（企画総務部財務課長）
- ▼課長補佐兼経済振興係長
- ◎長野 禎裕（企業誘致・支援係長）

都市整備部

- ▼部長
- ◎小谷 康人（上下水道部上下水道課長）
- 《建設課》
- ▼副課長
- ◎松尾 洋倫（都市政策課長補佐兼産業振興部経済振興課長補佐）
- ▼工務係長
- ◎安積 一典（地籍調査課地籍調査事業係長）
- 《都市政策課》
- ▼課長
- ◎京住 真志（兵庫県からの人事異動）
- ▼副課長兼交通政策係長
- ◎足立 智義（企画総務部総合政策課副課長（交通政策推進担当））
- ▼課長補佐兼産業振興部経済振興課長補佐
- ◎戸田 全彦（上下水道部上下水道課長補佐）
- ▼課長補佐兼都市政策係長
- ◎垣尾 太郎（産業振興部農林振興課長補佐）
- 《地籍調査課》
- ▼副課長
- ◎住吉 由喜（南但広域行政事務組合派遣）

上下水道部

- ▼部長
- ◎佐野 正彦（産業振興部次長兼経済振興課長）

上下水道課

- ▼課長兼上下水道係長
- ◎松尾 孝一（副課長兼上下水道係長）
- ▼副課長兼経営管理係長
- ◎足立 篤司（市民生活部市民課副課長兼環境推進室副室長）
- ▼下水道係長
- ◎井上 雅徳（都市整備部都市政策課都市政策係長）

出納

- 《会計課》
- ▼課長
- ◎佐野 あや子（生野支所副課長）
- ▼主幹
- ◎三浦 和美（暫定再任用）

議会事務局

- ▼主幹
- ◎北垣 敏彦（役職定年等）
- 《行政委員会事務局
- ▼監査委員事務局局長兼固定資産評価審査委員会書記
- ◎竹村 万美子（会計管理者）

教育委員会事務局

- ▼次長兼兼学校教育課長
- ◎山本 喜裕（学校教育課長）
- 《学校教育課》
- ▼参事
- ◎福田 秀則（副課長）
- ▼課長補佐兼教育総務係長
- ◎中屋 昌章（企画総務部デジタル戦略課長補佐）
- ▼指導係長
- ◎浦野 裕之（兵庫県教育委員会）
- 《文化財課》
- ▼課長補佐兼文化財係長
- ◎山本 慎也（まちづくり協働部芸術文化課長補佐）
- 《学校給食センター》
- ▼所長兼学校給食庶務係長
- ◎藤本 宏子（参事兼学校給食庶務係長）

派遣

- 《課長級》
- ▼南但広域行政事務組合派遣
- ◎野田 勝文（産業振興部農林振興課副課長）
- ◎村上 洋子（役職定年等）
- ▼兵庫県農業共済組合派遣
- ◎藤原 雅人（農業委員会事務局次長）
- 《主査級》
- ▼芸術文化観光専門職大学派遣
- ◎谷川 麗子（市民生活部市民課主査）
- 《主任級》
- ▼朝来農林振興事務所朝来土地改良センター派遣
- ◎舟木 孝行（産業振興部農林振興課主事）
- 《主事級》
- ▼総務省派遣
- ◎西谷 和徳（都市整備部都市政策課主事）
- ▼兵庫県立大学大学院派遣
- ◎石井 ひかる（市民生活部税務課主事）
- ▼兵庫県後期高齢者医療広域連合派遣
- ◎梶原 菜々子（産業振興部観光交流課主事）
- ▼養父土木事務所派遣
- ◎中島 祐貴（都市整備部建設課主事）

退職

- ◎田川 博一（市民生活部人権推進課長補佐）
- ◎長濱 憲子（まちづくり協働部生涯学習課主任事務員）
- ◎池野 祐季（教育委員会事務局文化財課上席主査）
- ◎鳥田 康成（上下水道部上下水道課クリーンセンター和田山事業所技能員）
- ◎藤原 由佳子（健康福祉部健康づくり推進課主任）
- ◎掃部 綾（教育委員会事務局子ども育成課主事）
- ◎清水 昭洋（都市整備部都市政策課長）
- 兵庫県へ帰任
- ◎田中 雅人（教育委員会事務局学校教育課長補佐）
- 兵庫県教育委員会へ帰任
- ◎南野 美穂（健康福祉部健康づくり推進課上席主査）
- 任期付職員

※掲載内容は、係長級以上の職員のみとして
います。また、（ ）内の前職表記は、所属
に異動があった職員の係長以下の兼務辞令
は省略しています。そのほか、新規採用職
員は、広報朝来5月号で紹介いたします。

『終末をどう過ごすのか』 市民委員募集

朝来市在宅医療・介護連携会議では、「終末をどう過ごすのか」について検討を行う市民委員を募集します。

▶募集対象

在宅介護の経験のある人

▶活動内容

朝来市在宅医療・介護連携会議への参加

▶任期

3年（令和6～8年度）

▶募集人数 1人

▶報償費

規程の報償費をお支払いします。

▶募集期限 4月30日④まで

※詳しくは、下記に連絡いただくか、市ホームページを確認ください。

▶問い合わせ先

朝来市地域包括支援センター
☎ 672-6125



募集!

朝来市在宅医療・介護連携会議市民委員募集!

在宅介護を経験された方へ
「終末期の介護」について一緒に考えてみませんか?

4/30④ 締め切り

募集

市営住宅入居者募集

市は、市営住宅の入居者を募集します。

▶募集する住宅

①新井団地 25号室
3DK（新井 451番地）

▶家賃 19,100円～28,500円

▶申込期限

4月22日④まで

※申し込みは1世帯1部屋に限ります。
※複数の申し込みがあった場合は抽選とし、期間内に申し込みがない場合は以降先着順で受付をします。

▶入居申込資格

- 市町村税を滞納していない人
- 現在、同居し、または同居しようとする親族がある人もしくは委託されている児童がある人
- 現在、住宅に困窮していることが明らかな人
- その人または同居家族が、暴力団員でないこと
- 所得要件が条例に規定する範囲を超えていない人

※申し込み複数の場合抽選。期間までに申し込みがない場合は、以降先着順とします。

※詳しくは、下記まで問い合わせいただくか、市ホームページを確認ください。

▶問い合わせ先

都市政策課 ☎ 672-6127

▶交通事故（2月）

人身事故 11人
死者 2人
負傷者 12人

▶救急・火災件数（2月）

救急・救助 151件
火災 1件

マイナンバーカード 休日・時間外窓口（予約制）

カードの交付・更新・申請受付を行います。開庁時間にお越しになれない人は、ぜひご利用ください。

▶日時（休日）

4月14日④、5月12日④
8時30分～12時

▶日時（時間外）

4月19日⑤、5月17日⑤
17時30分～19時

※開設日の3日前までに予約をお願いします。すべて予約が必要になります。

※交付の人は、本人確認書類と通知カード（お持ちの場合）を持参してください。

▶場所・問い合わせ先

市役所本庁舎1階
市民課 ☎ 672-6120

今月の税金など

納付は便利な口座振替で

介護保険料 第1期

人のうごき

R6.2.29 現在（前月比）

	人口	前月比
総人口	28,126人	-44
男性	13,525人	-21
女性	14,601人	-23
世帯数	12,224世帯	-4

自然増減 社会増減

出生：5 転入：48
死亡：40 転出：56

料理、しゅり。

令和6年度 男の栄養教室

男の栄養教室では、栄養と調理を基本から学べます。食事から健康づくりを始めたい人におすすめの教室です。この機会に食を通して健康に目を向けてみませんか。

▶対象 市内在住の男性 ▶場所 朝来市保健センター

▶参加費 毎回500円 ▶定員 12人（各コース）

▶日程

○夜間コース 5月1日④、5月15日④、5月29日④

○昼間コース 5月17日⑤、5月31日⑤、6月14日⑤

▶申込方法 電話または二次元

コードから申し込みください。

夜間コースの
申込はコチラ

昼間コースの
申込はコチラ

▶申し込み期限

○夜間コース…4月24日④まで

○昼間コース…5月10日⑤まで



問い合わせ先 健康づくり推進課 ☎672-5269

そう
だ！

固定資産の評価額を見直しました ～令和6年度は3年ごとの評価替え～

土地や家屋の固定資産税を算出するときの基となる評価額は、原則3年ごとに見直します。令和6年度はこの見直しを行う「評価替え」の年で「基準年度」といい、この年度に決定した評価額は原則として3年間据え置かれます。(基準年度以降でも、土地の地目変更や家屋の増築などで、基準年度の評価額によることが適当でないものは、新たに評価を行い、価格を決定します。)

土地については、評価替えにより、地価上昇分が反映された価格に見直しを行っているため、該当する地域では評価額が上がる可能性があります。

家屋については、評価替えの年度には経過年数にともない評価の見直しがありますが、物価高騰により据え置かれる場合があります。

見直した評価額は、5月に発送する納税通知書に同封される課税明細書で確認いただけます。

なお、令和6年度の固定資産税は、令和6年1月1日現在の所有者に対し当該年度分の固定資産税を課税することになっています。

※そのほか詳しくは、5月に発送する納税通知書に同封の通知文書を確認ください。

▶問い合わせ先

税務課 ☎ 672-6119

お知らせ

市県民税(普通徴収)、 国民健康保険税も二次元コード で納付が可能です。

令和6年4月1日から、固定資産税、軽自動車税(種別割)に加えて、市県民税(普通徴収)と国民健康保険税の納付書に地方税統一で二次元コードが印字され、納付が可能になります。

▶納付の方法

- ①二次元コードに対応している金融機関であれば、全国の金融機関で納付が可能です。
- ②バーコード読み取りで納付可能な決済アプリに加え、二次元コード読み取りでより多くの決済アプリでの納付が可能です。
- ③「地方税お支払いサイト」で二次元コードを読み取ることでクレジットカード、インターネットバンキングなどで納付が可能です。

※対象の金融機関や決済アプリなど、納付についての詳細は、市ホームページから最新の情報を確認してください。

▶問い合わせ先

税務課
☎ 672-6119



青い鳥学級生および ボランティアの募集

◀学級生の募集▶

朝来市青い鳥学級は、視覚に障害のある皆さんが、ボランティアの皆さんと共に、生涯学習を通して、仲間づくりや生きがいを見つける交流の場です。楽しく学びながら、地域や世代を超えた輪を広げましょう。開催場所までの送迎は、市の助成による障害福祉サービスの移動支援がご利用いただけます。

▶対象者 視覚に障害のある人

▶講座回数 年4回程度

◀ボランティアの募集▶

視覚に障害のある人の歩行の介助や受講時のサポートなどボランティア活動にご協力いただける人を募集しています。

▶対象者

視覚に障害のある皆さんのサポートなどボランティア活動に協力いただける人

▶費用

事業に応じて参加費が必要な場合があります。

▶申込方法

学級生、ボランティアともに下記まで問い合わせください。

▶問い合わせ先

生涯学習課 ☎ 672-0188

4月から6月は狂犬病予防注射月間 ～犬を適正に飼養しましょう～

室内犬や猟犬であっても、生後91日以上経過したすべての犬は、生涯に一度の登録と年に1回狂犬病予防注射を受けさせることが、狂犬病予防法で飼い主に義務付けられています。

飼い犬の体調の良い日に、できるだけ動物病院で狂犬病予防注射を受けさせてください。

なお、市内を巡回して集合注射を予定していますので、ご利用ください。詳しい場所や時間については、4月の隣保回覧や市ホームページをご覧ください。

▶巡回実施日

4月17日(金)午前中、4月18日(土)午前中

5月8日(金)午前中、5月9日(土)午前中

※すでに犬の登録を行っている飼い主には、個別に通知します。

※登録手続きがまだの人は、下記まで問い合わせください。

※犬の死亡、飼い主や住所の変更など登録内容に変更がある場合は必ず届け出てください。マイクロチップ情報登録とは別に手続きが必要です。

近隣に迷惑をかけないよう マナーを守って飼育しましょう

○放し飼いをせず、散歩のときも必ずリードをつけましょう。

○フンを持ち帰ることは、飼い主の義務です。フンはきちんと拾って必ず持ち帰りましょう。

○万が一、ペットが迷子になった場合は、兵庫県動物愛護センター但馬支所(☎ 079-666-8071)、南但馬警察署(☎ 672-0110)に連絡をお願いします。

○動物の遺棄や虐待は犯罪です。ペットの健康と安全を確保し、最期まで責任をもって飼いましょう。

○飼い主の「もしも」の時のために、日頃から備えと大切なペットの預け先や譲渡先を決めておきましょう。

問い合わせ先 市民課環境推進室 ☎ 672-6120

令和6年度 狩猟免許試験の案内



兵庫県は、次のとおり狩猟免許試験を実施します。

▶免許の種類

網猟(主に鳥類)、わな猟(獣類のみ)、
第一種銃猟(装薬銃、空気銃)、
第二種銃猟(空気銃)

▶試験の日程と場所

◀1回目▶

◇申込期間

5月13日(月)~5月31日(金)

◇知識・適性・技能試験日および場所

7月6日(土) 洲本市※わな猟のみ

7月13日(土) 養父市

7月26日(金) 神戸市

8月3日(土) 姫路市

◀2回目▶

◇申込期間

7月16日(火)~8月13日(火)

◇知識・適性・技能試験日および場所

9月6日(金)神戸市

9月15日(日)姫路市

9月21日(土)神戸市

◀3回目▶

◇申込期間

10月1日(火)~10月25日(金)

◇知識・適性・技能試験日および場所

11月30日(土) 姫路市※わな猟のみ

▶問い合わせ先

兵庫県環境部自然鳥獣共生課

☎ 078-362-9048

初心者狩猟講習会のご案内

狩猟免許試験を受験される皆さんを対象に、(一社)兵庫県猟友会が知識・技能に関する講習会を実施する予定です。

日時、場所については、5月上旬に兵庫県猟友会のホームページでお知らせ致しますので、ご確認ください。

(一社)兵庫県猟友会
☎ 078-361-8127

空家等対応事業者の登録公表

市は、空家の適切な管理や有効な活用を図るため、対応可能な市内事業者を名簿登録し、公表しました。

登録名簿は、下記の二次元コードを読み取り市ホームページをご覧ください。また、都市政策課または各支所窓口で確認ください。

▶事業の種類

①建物の点検・管理

②樹木剪定・除草

③家財処分

④修繕・改修

⑤解体

▶その他

事業者登録は随時募集しており、内容は適宜更新します。

▶問い合わせ先

都市政策課 ☎ 672-6127



インターネットで公共施設の 予約状況を確認できます

4月1日(日)から生涯学習センターや体育施設の空き状況がインターネットで確認できるようになりました。

詳しくは、下記の二次元コードを読み取って確認ください。また、7月1日(日)からはオンライン予約の受け付けを開始します。

※従来どおりの申請書受付も継続
※オンライン予約には利用者登録が必要となりますので、利用予定の皆さんは利用者登録をお願いします。

▶対象施設

文化会館、生涯学習センター、
体育館、グラウンド、キャンプ場
など

▶問い合わせ先

デジタル戦略課

☎ 666-8115



手話通訳者を設置しています

市は、聴覚障害者の皆さんが安心して市役所を利用していただけるように、社会福祉課に手話通訳者を配置しています。各種申請、届け出、相談や確定申告などの手続きの際に、手話で情報保障を行いますのでご利用ください。

▶配置日時

週4日(月・火・水・金)

9時~17時

▶問い合わせ先

社会福祉課 ☎ 672-6123

手話奉仕員養成講座「入門過程」

朝来市と養父市は、手話で日常会話を行うのに必要な単語や手話表現技術を習得し、手話奉仕員として活動することを目的とした手話奉仕員養成講座の入門課程を開催します。

▶開催日程

5月15日から11月27日までの水曜日 全21回 19時30分~21時
※講座を実施しない水曜日があります。詳しくは問い合わせください。

▶場所

和田山生涯学習センター
(和田山町玉置824番地1)

▶費用 無料

(別途テキスト代3,300円が必要)

※テキスト「手話を学ぼう手話で話そう」をお持ちの人は不要

▶対象者 朝来市または養父市内在住・在勤・在学(高校生以上)の人で、手話に関心のある人や手話の基礎を学習したい人

▶定員 20人

(定員になり次第締め切り)

▶申込期限 5月2日(日)まで

▶問い合わせ先

社会福祉課 ☎ 672-6123

広告

お悔やみ申し上げます

(敬称略)

市ホームページでのお悔みの紹介は
 割愛させていただきますので、ご了承下さい。

掲載対象期間 2/16~3/15届出分



ヒメハナ公園 ウツギの館

◎月曜日

(月曜日が祝日の場合はその翌日)

写真展と手芸作品展

▶主催 川崎 義明

▶会期 4月11日(土)~4月29日(日)

※開館：9時~17時 展示の最終日は15時終了予定

ヒメハナ公園 ☎ 676-4587

南但馬グリーンライド 2024 開催！定員 100人

大好評だったサイクリングイベントを今年も開催します。今年、中級・上級者向けのみとなっています。

▶日時

5月19日(日)、8時スタート

▶場所

養父市大屋地域局
 (スタート・フィニッシュ)

▶内容

≪「鉱石の道」ロングライドコース≫
 ※鉱石の道周遊ルート(約116km)
 養父市~朝来市をまわるコースです。

○エイドステーション

ルート上に4カ所のエイドステーションを設置し、地元ならではの食べ物などを提供します。

○走行方法

複数名のグループに分かれ、ガイドライダーが同行してスタートします。

▶費用 8,000円

▶対象者 18歳以上

▶申込方法

公式サイトから申し込みください。

▶申込期限

5月7日(日)まで

▶問い合わせ先

観光交流課
 ☎ 672-4003

＼申込はコチラ／



竹田城跡ガイド養成講座開催

竹田城跡のボランティアガイドの養成講座を開催します。

▶日時

①5月11日(土)、
 13時30分~15時30分

②5月18日(土)、
 13時30分~15時

③5月25日(土)、9時~14時

④6月1日(土)、9時~11時30分

▶場所

竹田地域コミュニティーセンター
 ほか

▶費用 無料

▶対象 竹田城跡のボランティアガイドとして活動したい人

▶定員 30人

▶申込方法 情報館「天空の城」に連絡してください。

▶申込期限 4月25日(日)まで

▶問い合わせ先

情報館「天空の城」☎ 674-2120

イベント・催し

第22回 あさごオープンガーデン開催

「あさごオープンガーデン」を開催します。市民の皆さんが手入れされている庭以外にも、地域自治協議会や小学校、こども園が寄せ植えを制作・展示します。

※詳しくは、公式マップをご覧ください。公式マップは、観光案内所や、各支所などで配布します。

▶開催日時

①5月1日(土)~6日(日)※大槻邸のみ

②5月25日(土)、26日(日)

各10時~16時

▶問い合わせ先

朝来支所

☎ 677-1165



令和6年度 子宮頸がん検診を実施します

市は、各地区で子宮頸がん検診を5月から8月の間実施します。申込者には、4月下旬に検診日時の案内や受診票を送付しますので、確認ください。また、申し込みがまだで、受診を希望する人は、早めに健幸づくり推進課まで連絡ください。

▶対象 (令和7年3月31日時点の年齢)

和暦で偶数年生まれの20歳以上の女性

▶検診の予定

実施月日	受付時間 (予定)	会場
5月21日(火)	13時30分～15時25分	朝来市保健センター
5月28日(火)	13時30分～15時25分	朝来市保健センター
6月6日(水)	14時～15時25分	朝来体育館

※感染症対策のため、日時予約制となります。

※上記以外の日程は、後日お知らせします。

高齢者肺炎球菌予防接種助成対象者が65歳のみになりました

令和6年度から、高齢者肺炎球菌予防接種の助成対象者が65歳のみになりました。70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の皆さんは助成の対象になりません。

対象者には、個人通知を65歳の誕生日の次の月に案内します。

▶個人負担額 2,000円 (残りの金額を市が助成します)

令和6年度 带状疱疹予防接種費用を一部助成します

市は、带状疱疹の発症や重症化の防止を図り、市民の健康の保持に寄与することを目的として、予防接種費用の一部を助成する新たな事業を始めます。

▶助成期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

▶带状疱疹ワクチンの種類 ワクチンは、現在2つの製品(シングリックス、ビケン)があります。医師に相談してください。

▶料金

製品名	接種回数	接種料金	市助成額
シングリックス® (不活化ワクチン)	2回	1回あたり20,000 ～24,000円程度	各10,000円 (2回とも助成します)
ビケン (生ワクチン)	1回	7,000 ～8,000円程度	3,500円

※接種料金は、医療機関により金額が違います。

※医療機関では、市助成額を引いた金額を支払います。

▶予防接種助成対象者 下記のすべてに該当する人

- ①朝来市に住民登録がある人 (接種および申請時点で)
- ②接種時点で満50歳以上の人で接種を希望する人
- ③今までに带状疱疹ワクチン接種で市の助成を受けたことのない人
- ④かかりつけ医が接種可能と認めた人

▶申し込みなど

接種を希望する人は、健幸づくり推進課に連絡してください。

食で笑顔に！あさごニコッとキッチン



今月の一品
丸ごとタマネギの和風スープ



そのほかの動画や食育まめ知識、レシピは市ホームページをチェック！→



作り方

- ①タマネギは皮をむいて上下を切り落とし、根元に十字に切り込みを入れる。
- ②ベーコンは1センチメートル幅に切る。
- ③玉ねぎがだしに浸るような小鍋にかつおだしと薄口しょうゆ、みりんを入れて煮立たせ、タマネギとベーコンを入れる。
ふたをしておよそ20分煮る。途中上下を返す。
- ④器に盛り、かつおぶしと刻みネギを散らす。

材料

- 新タマネギ・・・2個
- ベーコン・・・1枚
- かつおだし・・・400ml
- 薄口しょうゆ・・・小さじ1
- みりん・・・小さじ1
- かつおぶし・・・適量
- 刻みネギ・・・適量

南但休日診療所 (4月・5月診療日)

診療科	診療日時	問い合わせ先
内科・小児科	▶受付時間：8時30分～11時30分 13時～16時 4/7(日)、4/14(日)、4/21(日)、4/28(日) 5/5(日)、5/12(日)、5/19(日)、5/26(日)	南但休日診療所 (和田山町法興寺 378-1) ☎ 672-5269

※繁忙時には、混雑のため、すぐに対応できない場合があります。必ず、電話で状況を確認してからの受診をお願いします。

おしえて！

高血糖対策

～まず、おかずから食べて、食後の高血糖を予防しよう！～

肉・魚料理から食べ始めると、小腸からインスリン(血糖値を下げる働きをする唯一のホルモン)の分泌を促すホルモンが出るため、食後の高血糖を予防できることがわかってきました。
※主食より先に野菜料理を食べる方法も、食後の高血糖を予防する効果があります。

《食べ方のポイント》

- 肉・魚料理を食べる
- ↓
- 野菜料理を食べる
- ↓
- おかずを食べた後で主食(ご飯など)を食べる

血糖値が気になる人はこの食べる順番で！

《食事のポイント》

- ①食事は主食(ご飯、パン、麺類)・主菜(肉、魚、卵、大豆を使ったおかず)・副菜(野菜・海藻類・きのこ類を使ったおかず)をそろえて、1日3回食することが基本です。
※欠食をした場合、次の食後の血糖値が高くなりやすい。
- ②朝食などを欠食する習慣がある人は、そのまま食べられるサラダチキン・ソーセージ・肉や魚の缶詰などをうまく活用しましょう。

糖尿病の食事に関する情報はこちらに掲載しています。
市ホームページ：「あなたの食習慣を見直そう(糖尿病編)」→



相談窓口

お気軽にご相談ください。

相談日が祝日・振替休日や年末年始のときは、実施しない場合があります。

相談名		日時	場所	内容	担当課 (電話番号)
一般相談	人権相談	4月11日㊦ 13:30～15:00	和田山生涯学習センター 山東老人福祉センター 朝来老人保健センター	人権問題に関する相談	人権推進課 ☎ 672-6122
		5月9日㊦ 13:30～15:00	生野交流館 和田山生涯学習センター		
	行政相談	4月15日㊦ 10:00～11:30	市役所本庁舎 1階相談室 生野保健センター 山東老人福祉センター 朝来庁舎	官公庁の仕事の苦情や意見・要望 または相談	市民課 ☎ 672-6120
	消費生活相談	月～金曜日 9:00～16:30	朝来市消費生活センター (市民課内)	悪質商法・多重債務・架空請求 などの相談	朝来市消費生活センター ☎ 672-6121 消費者ホットライン ☎ 188
	出張年金相談	6月4日㊦ 10:00～16:00	朝来庁舎 1階会議室	年金に関する全般的な相談	豊岡年金事務所 ☎ 0796 (22) 0948
こころと身体	健康相談	月～金曜日 8:30～17:15	朝来市保健センター	こころや身体の健康に関する相談	健康づくり推進課 ☎ 672-5269
	こころのケア相談	4月30日㊦ 14:00～16:00	朝来市保健センター	人間関係の悩みやストレス、 うつ病や認知症など精神疾患を 有する場合などの相談	健康づくり推進課 ☎ 672-5269
	若者の こころの相談	4月25日㊦ 13:30～16:00	朝来健康福祉事務所		兵庫県朝来健康福祉事務所 ☎ 672-0555
子育て相談	妊娠出産子育て 子ども総合相談	月～金曜日 8:30～17:15	朝来市保健センター	妊娠や出産、子育てに関すること 全般	子ども家庭センター (子育て支援課) ☎ 666-8103
	すこやか相談	4月24日㊦ 9:30～11:30	朝来市保健センター	身体計測、発育、栄養、歯科、 授乳、子育てなどの相談	
家庭相談 ひとり親	母子・父子相談 (ひとり親家庭の相談)	月～金曜日 8:30～17:15	朝来市保健センター	生活上の悩みなど、母子・父子 家庭の自立に向けた相談	ひとり親家庭等 特別相談
	ひとり親家庭等 特別相談	5月18日㊦ ※予約は9日前まで	朝来市保健センター 相談室1	弁護士による無料相談 (オンライン相談1回30分)	
DV相談	月～金曜日 8:30～17:15	朝来市保健センター	配偶者からの暴力に関する相談	子育て支援課 ☎ 666-8103	
フェミニストカウンセラー による女性のなやみ相談	4月10日㊦ 12:30～15:30	市役所本庁舎1階相談室	人間関係、夫婦関係、生き方など 女性が抱えるさまざまな悩みの 相談	人権推進課 ☎ 672-6122	
	5月8日㊦ 12:30～15:30				
身体障害者相談	5月7日㊦ 13:00～16:00	山東老人福祉センター 1階機能回復訓練室	身体障害に関する相談	社会福祉協議会山東地域センター ☎ 676-5215	
認知症相談	月～金曜日 8:30～17:15	ふくし相談支援課	認知症に関する相談	ふくし相談支援課 ☎ 672-6125	
ひきこもり支援相談	月～金曜日 8:30～17:15	社会福祉課	ひきこもりに関する相談	社会福祉課 ☎ 672-6123	
	㊦ 9:00～12:30 ㊦ 9:00～12:30 ㊦ 9:00～12:30 ㊦ 13:30～17:00	居場所いろは		居場所いろは ☎ 080-4978-4566 【電話相談】 月～金曜日、9:00～17:00	
	㊦㊦㊦㊦㊦ 11:00～15:00	居場所どんぐりの家		朝来どんぐりの会 ☎ 668-9192	
生活保護相談 生活困窮者の自立相談	月～金曜日 8:30～17:15	社会福祉課	生活保護に関する相談、収入減少 など、生活の不安に関する相談	社会福祉課 ☎ 672-6123	
仕事相談	あさご元気産業 創生センター	月～金曜日 8:30～16:30	あさご元気産業創生センター (経済振興課内)	仕事に関すること全般	あさご元気産業創生センター ☎ 672-2816
	ジョブサポあさご	月～金曜日 8:30～16:30	ジョブサポあさご (経済振興課内)	就職に関すること全般	ジョブサポあさご ☎ 672-2816
	若者の就労相談	第2・4㊦ 13:00～17:00 随時(月1回程度)	山東生涯学習センター (山東庁舎内) 朝来生涯学習センター	若者の就労、自立に向けた相談	労協若者サポート ステーション豊岡 ☎ 0796 (34) 6333
法律相談	司法書士による 無料法律相談	6月1日㊦ 13:00～16:00 ※予約は2日前17時まで	養父公民館	司法書士による登記・相続・多重 債務などの法律相談	兵庫県司法書士会但馬支部 ☎ 0796 (23) 7817 ※㊦㊦㊦は除く
	総合法律センター 南たじま相談所	4月25日㊦ 13:00～15:00	和田山老人福祉センター	弁護士による法律相談 (1回30分・相談料5,500円)	兵庫県弁護士会 ☎ 078 (351) 1233
	土地家屋調査士による 無料相談	5月18日㊦ 13:30～16:00 ※予約は前日17時まで	アイティ7階 豊岡市民プラザ 市民活動室B (豊岡市大手町4-5)	土地建物登記、 土地境界に関する相談	兵庫県土地家屋調査士会 但馬支部 ☎ 0796 (23) 3860



ふくしの窓口から～つながり便り～

145人の認知症キッズサポーターが誕生しました！

市は、市内の小学校高学年を対象に認知症キッズサポーター養成講座を実施しています。

令和5年度は市内小学校の5校で、認知症キッズサポーター養成講座を開催しました。講座では講話や劇を通して、認知症とはどんな病気なのか、家族や本人はどんな気持ちなのか、自分たちはどのように声をしたらいいのかなど高齢者への接し方を学びました。

ワークの時間では一人一人が真剣に考えている姿が見られ、子どもたちからは「優しく声をかけて落ち着かせる」「一緒に散歩に出かけて気分転換する」など、たくさんの意見が出ました。講座を受講後に、認知症サポーターであるという証のオレンジリングを渡しました。

認知症サポーターは、何か特別なことをする人ではありません。認知症についての正しい知識を持ち、認知症の人と家族を温かく見守る応援者です。

認知症サポーター養成講座は、5人以上集まれば開催することができます。詳しくは下記まで問い合わせください。



山口小学校4年生



生野小学校4年生



生野小学校6年生



竹田小学校5年生



東河小学校5年生



枚田小学校5年生

問 朝来市地域包括支援センター ☎ 672-6125 生野地域包括支援センター ☎ 670-5202

江戸時代、幕府による年貢の徴収は時に苛烈を極めました。凶作時でも収める年貢高が下げられることは稀で、いよいよ生活ができなくなった農民が起こす、幕府や代官所への決死の抵抗を「百姓一揆」と呼びます。百姓一揆と聞くと「農民が代官所などを襲う暴力行為」を思い浮かべますが、この行為は「打ちこわし」と呼ばれます。ほかにも所定の手続きを踏んで合法的に行われる嘆願「愁訴」、代官所での手続きを飛ばして江戸の奉行所等へ訴える「越訴（箱訴、駕籠訴）」、集

第197回

我がまち朝来 再発見

山東の義民 松岡新右衛門

団の力で強引に訴訟を起こす「強訴」などがあります。山東町誌によると、元和7年（1621）から慶応2年（1866）までの245年間に、但馬で46件、そのうち朝来市内で30件の百姓一揆が起こっています。今回はその中から、今もなお義民として語り継がれる松岡新右衛門による訴訟「享保一揆」を紹介します。

享保年間には全国的に大飢饉が発生し、8代將軍徳川吉宗によって、享保の改革が行われた時代です。但馬でも享保5年（1720）から数年間、ひどい凶作に悩まされ、特に享保9年（1724）には過去に類を見ないほどの飢饉に見舞われました。旧山東町の村々では年貢が払えず、これ以上は持ちこたえることはできないと、楽音寺村の代表であった松岡新右衛門は周辺の村代表とともに、生野代官所に出頭して年貢の軽減を嘆願しました。しかし、時の代官飯塚孫次郎が江戸にあり不在とのことで取り合ってもらえず、江戸へ愁訴に向

ASASUPO 通信

寒い冬、屋内にこもっていた人も多いのでは？

運動不足は体力や全身持久力が低下し、仕事や家事、趣味を楽しむために身体に必要な筋力の低下を招きます。温かくなってきた春、健康な日々を送るためにも、運動不足を解消し、運動を習慣化しましょう。

(運動のメリット)

- ①自律神経を整える
- ②痩せやすい身体になる
- ③骨を丈夫にする
- ④生活習慣病の予防・改善
- ⑤幸せホルモンが分泌され幸福感が高められる。

スポーツイベント紹介

第37回たたらぎダム湖マラソン大会

- ▶日程 6月2日◎
- ▶場所 あさご芸術の森美術館前
- ▶コース・参加資格
- ジョギング(2km)、5km
どなたでも参加いただけます。
- ※小学生未満は保護者同伴をお願いします。
- 10km、ハーフ…高校生以上

申し込み・詳細はこちら！



朝来市スポーツ推進委員会



ボコブザ・ローラの ぱりらぽん



第7話 学校の制度

日本では、4月に新年度が始まりますが、フランスやアメリカでは9月から始まります。今回は、学校制度に関するそれぞれの違いについてご紹介します。

フランスでは、公立小学校の93%が水曜日に授業を行いません。これはフランスならではの特徴であり、他のヨーロッパ諸国とは異なります。また、ほとんどの生徒は学校の給食を食べますが、一部の生徒は家に帰って昼食をとります。健康上の理由がない限り、弁当を持参することは禁止されています。

一方、日本の学校では、教室の掃除が行われることや、料理やミシンなどの家庭科授業があることが特徴です。これらは生徒が重要な生活スキルを身につけるための取り組みであり、フランスでも導入されると良いかと思えます。

異なる国の教育制度を比較することで、それぞれの国の特色や価値観を理解することができるので、学校制度についてもっと知りたいと思いました。



人権推進課国際交流員
ボコブザ・ローラ

かうことを決意します。

江戸に出征した新右衛門でしたが、代官にも取り合ってもらえず、勘定奉行にも相手にされず、何度も代官と奉行を往復し、享保9年12月、やつとの思いで奉行寄り合いに呼び出されたものの、訴状や書面の吟味もないうままに縄をかかけられ牢に入れられてしまいます。その日暮れ、奉行から「年貢については相応の減額があるから帰国するように」と沙汰があり牢から解放、帰途についたのでした。

翌年3月ようやく届いた本免状には年貢の減免など全く書かれておらず、それぞれるかより厳しい取り立てを行う旨が記載されていました。ついに怒りが頂点に達した周辺数ヶ村の農民たちは、強訴に踏み切る決断をします。強訴は大罪であり、村民を罪人にするわけにはいかない新右衛門は再び、ひとり江戸へ越訴に行くことを決心します。

享保10年(1725)5月、目安箱へ訴状を投函する「箱訴」によって幕府への直訴を果たします。当時の江戸町奉行大岡越前守忠相によって新右衛門の直訴は聞き届けられ、但馬地域の年貢が引き下げられました。一方、新右衛門は越訴の罪を問われて八丈島へ流罪となりました。目安箱によって民の声を政治に反映することに努めた吉宗でしたが、新右衛門による箱訴は許される条件を満たしてはいませんでした。

八丈島へと流され38年の月日が流れた宝暦12年(1762)8月、ついに罪が許されましたが、赦免状が八丈島へ届く1月前の9月に新右衛門は亡くなっていたのでした。後世、楽音寺境内に彼の遺徳を称えた石碑が建立され、今もなお、義民松岡新右衛門の功績を私たちに伝えていきます。



松岡新右衛門顕彰碑 (楽音寺境内)

▶問い合わせ先 文化財課 ☎ 670-7330

皆さんの周りの身近な出来事や話題をお知らせください。

秘書広報課 ☎ 672-6113



株式会社タクミナから企業版ふるさと納税

株式会社タクミナ（本社：大阪市）から、企業版ふるさと納税制度を通じて1000万円の寄附金をいただきました。これに伴い、市は3月15日（金）に朝来市役所で感謝状贈呈式を開催し、藤岡市長から山田圭祐社長（写真右）に感謝状が手渡されました。
感謝状を受け取った山田社長は、「引き続き地域の皆さんに貢献していきたい」と話されました。なお、いただいた寄附は、本市の地方創生事業に活用させていただきます。



伊東電機株式会社に紺綬褒章

伊東電機株式会社（本社：加西市）は、市が実施する企業版ふるさと納税を通じて1000万円を寄附いただいたことで紺綬褒章を受章され、1月31日（土）に同社にて伝達式が行われました。伝達式では、藤岡市長から伊東徹弥社長（写真右）に褒状が手渡されました。
なお、いただいた寄附は、本市の地方創生事業に活用させていただきました。

褒章



生野高校生が自転車通学で無事故・無違反達成

生野高校の生徒が、1年間自転車通学で無事故・無違反を達成したため南但馬警察署から表彰状が手渡されました。
表彰状を受け取った、同校2年生で生徒会副会長の上山雄輝（おのの ゆきたけ）さんと会計の太田一颯（おおた いさ）さん（口銀谷）は「交通ルールをきちんと守ることを日々意識していた。このような賞をいただいたので改めて気を引き締め、引き続き安全運転を心がけたい」と話されました。



但馬交友会と和田山ほろにが会から能登半島地震義援金



但馬交友会（写真上）の皆さんが2月26日（土）に、和田山ほろにが会（写真下）の皆さんが2月27日（土）に、それぞれ市役所を訪れ、能登半島地震の被災地への義援金を藤岡市長に手渡されました。
なお、お預かりした義援金は令和6年度能登半島地震兵庫県義援金募集委員会を通じて被災地へ届けられます。



南但馬警察署と特殊詐欺の被害防止に関する協定を締結

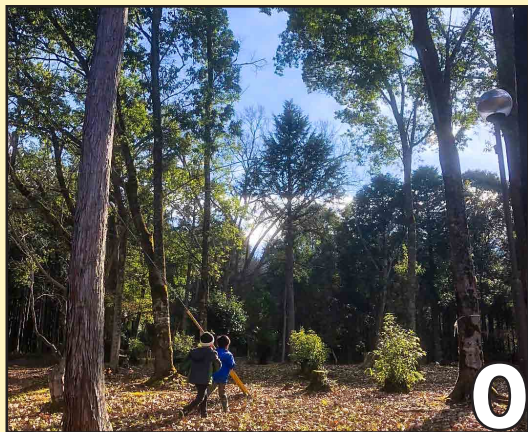
3月18日(木)、市は南但馬警察署と「特殊詐欺の被害防止に関する協定」を締結しました。

この協定は、高齢者を狙った特殊詐欺の被害が多発している現状を踏まえ、高齢者が安心して暮らすことができる社会の実現を目指したものです。南但馬警察署と緊密な連携のもと、特殊詐欺の被害に遭うおそれが高齢者と思われる高齢者に関する情報を共有し、被害を防止するために必要な支援を行います。

藤岡市長は「高齢者が安全・安心に暮らせるように、警察と連携し見守り活動をさらに強めていきたい」と話しました。

今月の!

私にとってのASAGOING 人



06

@kaiundo.jp さん

子どもたちが季節を感じながら元気いっぴいに楽しめる場所があります。自然の中で多くのことを体験して遊びながら、大きくなってほしいですね。

#asagoing をつけて、私にとってのASAGOING 人を紹介してください!



広報朝来で紹介された写真の投稿者には、
賞品 (2,000 円相当) をプレゼントします!

▶ 問い合わせ先 総合政策課 ☎ 672-6110



生野学童クラブ 生野小学校の隣に移転

市は2月23日(金)、生野学童クラブの移転に伴う開所式を開催しました。

これまでの施設は、生野小学校から約600m離れた位置にあり、安全性などの理由から移転を求める声が上がっていました。こういった声を受けて、移転が検討され、空き施設となっていた同校に隣接する旧生野給食センターが改修整備されました。

この日の開所式で藤岡市長は「新しくなった学童クラブで子どもたちに健やかに育ててほしい」とあいさつし、保護者とともに訪れた児童らは「天井が高い。明るくてきれい」と新しくなった遊戯室内ではしゃぎ回っていました。



立雲峡山開き式

竹田城山開き式



夜久野高原
「朝来四季彩の丘」



春の観光シーズン到来!

2月末まで閉山していた竹田城が山開き、3月1日(金)に山開き式を実施しました。これに続き、3月16日(土)に夜久野高原「朝来四季彩の丘」が開園、さらに3月17日(日)に立雲峡で山開き式が行われるなど、市内に春の観光シーズンが到来しています。

藤岡市長は「コロナ前と比べるとまだまだ市内の観光客は少ないが、今年は多くの観光客に訪れていただきたい」と話しました。

HELLO!

【お詫び】「HELLO! MY SWEETHEART」の応募フォームがシステムエラーにより、3月5日から3月15日までの期間中、受付終了の状態になっていました。応募を検討されていた皆さまには、ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

MY SWEETHEART

今年1歳～3歳になる子どもたちを紹介します。

写真の応募は
こちらから！



あらた
藤岡 新くん (岡)

ヒヨコと共に成長中。いつも笑いをくれてありがとう！これから元気いっぱい過ごしてね！！



さき
太田 沙紀ちゃん (大内)

毎日喧嘩と仲直りの日々。たくさん喧嘩もするけど、姉妹で仲良く元気に育ってね！



りお
西垣 莉桜ちゃん (宮内)

よく食べてよく遊んでよく寝て、お友達と仲良くしてね！

✧ はじめまして ✧

掲載対象期間 2/16～3/15届出分

市ホームページでの出生の紹介は割愛させていただきますので、ご了承下さい。



新着の本棚

帝国妖人伝

伊吹 亜門 (小学館)

なかがわふたぼろ

作家・那珂川二坊が目指しているのは、尾崎紅葉ばりの情趣深い文学だが、原稿依頼が来るのは実録ものばかり。本意ながらもネタ探しに出かけると、幸か不幸か、行く先々で事件が彼を待ち受ける。謎解きに活躍するのも彼！といきたいところだが…。



●一般/日本の小説



(けした)

短篇集なので読みやすいですよ。但馬の誇る「妖人」も登場します。



わたしの名前はオクトーバー

カチャ・ベーレン (評論社)

オクトーバーは、父とふたり森で暮らす女の子。学校にも行っていないけれど、他の子と遊ぶこともない。けれど、自然の中で暮らすことは知っている。そんな生活が父の入院で一変し、幼い自分と父を捨て、今はロンドンに住む母と暮らすことになった。

著者はイギリスの作家、2022年の『カーネギー賞』受賞作です。



(おび)

●児童/外国のお話

おしらせ

雑誌リサイクル市を開催します！

あさご 4月13日④～21日④

和田山 ①5月11日④～17日④

②5月18日④～24日④

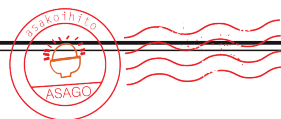
保存年限が過ぎた雑誌を自由にお持ち帰りいただけます。和田山図書館は2週に分けて行います。期間中の休館日をご確認のうえ、お越しください。

スペシャルおはなし会 (和田山)

こどもの読書週間(4月23日～5月12日)に合わせて、いつもの館内おはなし会が豪華に変身☆

日時 4月27日④、5月4日④、5月11日④

※事前申し込みは不要です。



朝来市地域おこし協力隊
「あさこいひと」のメンバーが
毎月交代で執筆します！

《今月の担当》

かみむらりこ
上村 梨湖



初めまして。4月から、いくの地域で地域おこし協力隊として配属されました上村梨湖です。

私は語学留学をきっかけに保育に興味を持ち、これまでプリスクールや児童養護施設で勤務してきました。

子育ての世界はとても面白くも難しく、、、日々悩みながら学ばせていただく事ばかりでした。今後も子育て世帯のお手伝いや、多世代交流ができればと考えています。

さて、私の活動についてですが、いくの地域では主に地域の皆さんのいきがい作りのお手伝いをしていきたいと考えています。健康寿命を延ばしながら『楽しく』過ごしてほしいという願いのもと、いろいろな取り組みを行っていきたくと思っています。また、現在すでに行っているゲストハウスのお手伝いもし、ひょうごフィールドパビリオンに向けてさらにいくの地域の飛躍につながれば、と考えています。

他地域の協力隊とも協力しながら積極的に活動していきたいと思っています。

スノーボードやキャンプ、珈琲が好きで、朝来市でもいろいろな所に行ってみたくと思っていますので、おすすめの場所があればぜひ教えて欲しいです！たくさんお話できるとうれしいので、気軽に声をかけてくださいね(^^)／

至らない点もあるかと思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



笑顔は世界共通言語！笑顔で多くの皆さんとお話したいと思っています！

朝来市の旬な情報を SNS やスマートフォンアプリで配信しています。下記、二次元コードを読み取りアクセスしてください。

facebook



(旧 Twitter)

マチイロ

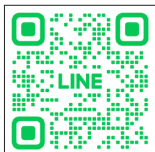


市政や観光情報を市公式ページで発信中！

子育て情報を発信「あさごスマイルネット」

アプリをダウンロードすると広報誌が届きます！

市政情報を市公式アカウントで発信中！



編集

後記

今回の異動で、秘書広報課から異動することになりました。広報マンとして、市内のあちこちに足を運ばせていただき、市民の皆さんの輝いた姿を取材することに、とてもやりがいを感じていました。／先日、知人から手紙をいただき、「いつも広報を楽しみにしています」というお言葉をいただきました。皆さんに少しでも市内の出来事を届けたくて取り組んでいたことが、皆さんの楽しみになっていることを知り、とてもうれしい気持ちになりました。私は異動しますが、後任2人が皆さんの楽しみになるような広報を作ってくれますので、引き続き広報朝来をよろしくお願いいたします。☺

あさご市ポータルサイト
あさぶら
ASAGO CITY PORTAL SITE ASABURA

今月の朝来
イチオシの話

サイクルイベント「自転車でGo! in 朝来」
【撮影地】 生野銀山

朝来市の生野エリア、朝来エリアに設定された80箇所のチェックポイントを周り、点数を競う「自転車でGol in 朝来」が開催されました。当日に配布される地図を見てルートを決めます。「賞品の但馬牛1万円分を目指してがんばります！」との声が上がっていました。

<http://www.asabura.jp/> 検索 **あさぶら 朝来市**



私の幸せ あなたの幸せ まちの幸せ

23



とくらまみこ
十倉 真実子 さん
(旭町)

人がつながることで 幸せが広がる

コロナ禍で活動を休止したが、「ママさんの力になれる方法がほかにもあるかも」と試行錯誤し、活動再開後はカレーから弁当を提供するスタイルに変更。今では、子育てママさんが集う場所としての役割以外にも、子どもたちや地域の高齢者世帯に食事を提供することで、地域に住む子どもたちや高齢者世帯の見守り活動の側面も担っている。さらには、食堂を手伝うボランティアの皆さんの輪も増えており、中には利用者だった中学生も手伝うようになるなど、さまざまにつながりを生んでいる。

みんなの居場所になれば

ある時、慣れない地での子育てに励む一人の外国籍のママさんが食堂に――。「ママさんは、子育てや生活のことで相談できる相手がおらず、不安を抱えているように感じた」と話す十倉さん。結婚当初、同じ境遇を経験したことから、ママさんの声に耳を傾け、寄り添うように心がけると、表情が和らぎ「本当にありがとう」と笑顔を浮かべた。十倉さんはこのエピソードを教えてください、「できる限りママさんたちや子どもたちに寄り添いながらこの食堂がみんなの居場所になれば」と笑顔で話してくれた。

十倉さんは、結婚を機に朝来市に移住。子育てに励む中、市内に友達が少なく、悩み事を相談できる人がいなかった。いつか、子育てママさんが集える場所を作りたいと考えていた同時期に、義母が当時、民生児童委員で、地域の見守り活動したいと思っていたことから、自宅で、後の「たけだスマイル食堂」の前身である「カレー食堂」を義母と二人で平成30年7月にスタートさせた。「まずは続けていくことが大切」と話す十倉さんは、毎月1回食堂を開催している。

朝来市が目指す将来像

人と人がつながり 幸せが循環するまち

～対話で拓く朝来市の未来～

第3次朝来市総合計画 (計画期間:令和4年度～令和11年度)

まち全体が幸せであるために、まず市民一人一人が幸せを実感できることが大切です。小さなことでも自分のやりたいことが実現できていると人は幸せを実感できます。そのうえ、誰かの役に立てたり、困ったときに頼れる人がいれば、次なるチャレンジに向かう勇気もわいてきます。

朝来市は、一人一人の幸せを育み、互いに響き合うことで、「人と人がつながり 幸せが循環するまち」の実現をめざしています。

